

克己心 ～自分に負けない心～

夢を語り、夢を追う生徒
笑顔 続ける 支え合う

【学校だより】
平戸市立平戸中学校
令和8年7月6日
文責 原田 誠 第12号

3年生修学旅行・2年生職場体験を終えて



3年生の修学旅行と2年生の職場体験が、無事に終了しました。

私は修学旅行に同行していたため、職場体験の様子を直接見ることはできませんでしたが、学年の先生方や生徒たちの話から、それぞれの事業所で多くの学びや気づきを得ることができたことが伝わってきました。生徒たちに温かく接し、貴重な体験の機会を提供してくださった各事業所の皆様に、心より感謝申し上げます。

実は、この二つの大きな行事を迎えるまでは、校長として大きな緊張と不安がありました。修学旅行は県外での活動となり、職場体験では地域の事業所の皆様に生徒を預けることとなります。何より、生徒一人一人の命と安全を預かる立場として、「無事に終えてほしい」「地域の皆様に迷惑をおかけしてはいけない」という思いでいっぱいでした。

もちろん、すべてが完璧だったわけではありません。一部にはルールを守れなかった場面もあり、今後の課題も残りました。しかし、それ以上に私の心に残ったのは、生徒たちが期待以上の姿を見せてくれたことです。

修学旅行では、仲間と協力しながら時間を守り、安全を第一に考えて行動しようとする姿が随所に見られました。「全力平中」の精神を胸に、一人一人が自分の役割を果たそうと努力する姿は大変立派であり、私は「やればできる」という言葉を何度も実感しました。仲間との絆を深めるとともに、多くの学びや感動を得た3日間になったことと思います。

また、2年生も、学校を離れ、それぞれの職場で責任ある立場を経験したことで、働くことの意義や社会人として大切なことを肌で感じることもできたのではないのでしょうか。この経験は、今後の学校生活や将来につながる大きな財産になるはずです。

さて、1学期も今日を含めて残り10日となりました。

今回の修学旅行や職場体験を通して、私は改めて「子どもたちは環境が変われば、自ら考え、行動できる力を持っている」と感じました。その力を、ぜひこれからの学校生活でも発揮してほしいと思います。集団生活では、時に気の緩みや甘えが出てしまうこともあります。しかし、今回の経験は、「自分たちはできる」という自信につながったはずです。その自信を日々の生活につなげ、一歩ずつ成長して行ってほしいと願っています。

本校の令和8年度生徒スローガンは、「克己心 ～自分に負けない心～」です。

自分に負けそうになる時こそ、一歩踏みとどまり、自分を律し、よりよい行動を選択する。その積み重ねが、一人一人の成長につながり、学校全体の成長にもつながります。

1学期の締めくくりとなる残り10日間は、一人一人にとって充実した日々となり、「有終の美」を飾ることができるよう期待しています。

